

News Release

報道関係者 各位

入院基本料7対1届出 全国で549施設に 日本看護協会と県看護協会が独自調査

今年4月の診療報酬改定で新設された「一般病棟入院基本料」7対1の届出件数が、10月1日現在で、特定機能病院も含めて549施設（病床数：12万1,545床）であることが、（社）日本看護協会（会長・久常節子）と47都道府県看護協会の緊急調査で明らかになった。本調査は、改定後6カ月が経過したことに伴い、本会が都道府県看護協会に調査協力を依頼。各県協会では地元の社会保険事務局へ直接出向き、閲覧簿から集計したもの。

本会の久常節子会長は、11月10日の第6回理事会の中で、「『看護師争奪戦』などと騒がれているが、6カ月で7対1届出が15%を超え、急速にシフトしている。現場の看護管理者たちの様々な工夫や努力によって着実に配置が進んでいる」と現場の成果に敬意を表した。

さらに「この手厚い配置が、質の高い看護サービスにつながり、それが何よりも患者さんの安全・安心を支える大きな力になっていくと確信している。新卒者確保だけでなく、給与の改善、働き続けられる職場づくりなどの離職防止対策と、潜在看護職の再就業支援対策が最重要課題である」と述べ、19年度の重点事業に「勤務条件改善による定着・確保の推進」を盛り込んでいく方針を明らかにした。

本会では、より詳細な実態を把握するため、現在「2006年 病院における看護職員需給状況調査」を実施中で、速報は19年1月下旬に公表予定。

—7対1届出 緊急調査結果のポイント—

※今回は7対1以外の届出調査はしていないため、届出総数は5月の中医協資料をもとに概算。

1. 届出施設数：「一般入院基本料」届出5,810施設（78万4,552床：特定機能病院を含む）のうち、10月1日で549施設（12万1,545床）の15.5%が7対1を取得。5月1日時点の291施設（5万4,213床）の6.9%に比べ、8.6ポイントの増加。
2. 都道府県別：大都市の東京・大阪と近隣の埼玉・神奈川・兵庫や、病床数の多い北海道・福岡などで取得が進んでいる。
一方、届出施設数が1～2施設という県が東北、北陸、近畿地区に散見され、地域格差が見られた。
3. 特定機能病院：5月時点では78施設（6万1,068床）中、11施設（9,382床）で15.3%だったが、今回は16施設（1万4,635床）で24.0%と8.7ポイント増加。東高西低の傾向で、ほぼ私立大学附属病院が占めた。
4. 設置主体別：549施設中、約半数の265施設は「医療法人立」の病院が占めた。
5. 病床規模別：「200床以上500床未満」が176施設（32%）と最も多かった。

<リリースのお問合せ先> 社団法人日本看護協会 広報部

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-8-2

電話：03-5778-8547 FAX：03-5778-8478

Eメール koho@nurse.or.jp ホームページ <http://www.nurse.or.jp/>

7対1入院基本料届出に関する緊急調査 速報

1. 調査期間： 平成18年10月11日（水）～ 10月25日（水）
2. 方 法： 10月1日時点での、一般病棟及び特定機能病院一般病棟の入院基本料「7対1」届出状況を、47都道府県看護協会が社会保険事務局から聴取し、本会で集計した。
3. 調査対象： 一般病棟：結核病棟、専門病院を除く
特定機能病院一般病棟：特定機能病院結核病棟、精神病棟を除く
4. 調査項目： （1）施設名 （2）設置主体 （3）病床数 （4）届出時期
5. 回収数： 47都道府県

➤届出病床における構成比率

今回は「7対1」以外の入院基本料届出状況は調査していない。したがって、届出病床における構成比率は、5月1日時点の入院基本料届出病床総数（一般病棟総届出病床数は723,484、特定機能病院総届出病床数61,068：中医協・診療報酬改定結果検証部会）をもとに概算した。

（表1） 一般病棟入院基本料+特定機能病院入院基本料

	病院数 (施設)	届出病床数 (床)	総届出病床における [7対1]構成比 (%)
①平成18年5月1日	291	54,213	6.9
②平成18年10月1日	549	121,545	15.5 ^{*1}
②-①	258 増	67,332 増	8.6 ポイント増

*1 723,484（一般）+61,068（特定）=784,552 121,545÷784,552=0.15492

（表2） 一般病棟入院基本料（再掲）

	病院数 (施設)	届出病床数 (床)	総届出病床における [7対1]構成比 (%)
①平成18年5月1日	280	44,831	6.2
②平成18年10月1日	533	106,910	14.8 ^{*2}
②-①	253 増	62,079 増	8.6 ポイント増

*2 106,910÷723,484=0.14777

(表3) 特定機能病院一般病棟入院基本料(再掲)

	病院数 (施設)	届出病床数 (床)	総届出病床における [7対1]構成比(%)
①平成18年5月1日	11	9,382	15.3
②平成18年10月1日	16	14,635	24.0 ^{*3}
②-①	5増	5,253増	8.7ポイント増

*3 $14,635 \div 61,068 = 0.23965$

(表4) 設置主体別・病院規模別

設置主体名	病床規模					
	50床 未満	50床 以上 100床 未満	100床 以上 200床 未満	200床 以上 500床 未満	500床 以上	合計
国立病院機構(厚労省系)	0	1	2	4	0	7
労働者健康福祉機構	0	0	0	1	1	2
都道府県	4	4	9	11	1	29
市区町村	2	1	4	33	4	44
日赤	0	0	3	11	11	25
済生会	0	0	4	8	2	14
厚生連	0	1	1	5	1	8
全国社会保険協会連合会	0	0	0	10	0	10
健康保険組合及びその連合会	0	1	2	2	0	5
共済組合及びその連合会	2	1	1	8	0	12
その他の公益法人(財団法人等)	4	4	9	20	4	41
医療法人	91	79	53	41	1	265
学校法人	5	2	2	10	26	45
会社	0	3	3	3	2	11
医師会	1	0	3	3	0	7
社会福祉法人	0	0	3	4	2	9
宗教法人	0	1	1	0	0	2
その他の法人	0	3	4	2	1	10
個人	2	1	0	0	0	3
合計	111	102	104	176	56	549

	県名	病院数			病床数		
		合計	一般	特定機能病院	合計	一般	特定機能病院
1	北海道	42	41	1	7,311	6,422	889
2	青森県	10	10		2,438	2,438	
3	岩手県	2	2		511	511	
4	宮城県	11	11		2,564	2,564	
5	秋田県	2	2		273	273	
6	山形県	3	3		288	288	
7	福島県	14	14		2,484	2,484	
8	茨城県	10	10		2,181	2,181	
9	栃木県	6	5	1	3,136	2,006	1,130
10	群馬県	15	15		2,807	2,807	
11	埼玉県	31	30	1	8,860	7,612	1,248
12	千葉県	22	22		7,551	7,551	
13	東京都	60	53	7	18,312	11,698	6,614
14	神奈川県	27	23	4	8,555	5,282	3,273
15	新潟県	7	7		1,569	1,569	
16	富山県	2	2		555	555	
17	石川県	7	6	1	1,763	1,104	659
18	福井県	2	2		538	538	
19	山梨県	2	2		284	284	
20	長野県	14	14		2,685	2,685	
21	岐阜県	4	4		580	580	
22	静岡県	10	10		2,772	2,772	
23	愛知県	18	18		4,340	4,340	
24	三重県	1	1		79	79	
25	滋賀県	1	1		60	60	
26	京都府	9	9		1,556	1,556	
27	大阪府	31	30	1	7,612	6,790	822
28	兵庫県	24	24		5,824	5,824	
29	奈良県	1	1		50	50	
30	和歌山県	3	3		220	220	
31	鳥取県	1	1		42	42	
32	島根県	2	2		110	110	
33	岡山県	5	5		703	703	
34	広島県	7	7		2,953	2,953	
35	山口県	1	1		337	337	
36	徳島県	3	3		490	490	
37	香川県	6	6		709	709	
38	愛媛県	6	6		503	503	
39	高知県	5	5		965	965	
40	福岡県	37	37		7,906	7,906	
41	佐賀県	3	3		114	114	
42	長崎県	14	14		1,976	1,976	
43	熊本県	14	14		1,807	1,807	
44	大分県	12	12		870	870	
45	宮崎県	15	15		1,186	1,186	
46	鹿児島県	23	23		1,990	1,990	
47	沖縄県	4	4		1,126	1,126	
	合計	549	533	16	121,545	106,910	14,635